

FCCライセンス取得の流れ

- ① **パスポートの所持**
(米国の運転免許でも可)
↓
- ② **米国領内の郵便物受取り住所の確保**
(レンタル P O. BOX または米国の知人に依頼)
↓
- ③ **FRNの取得**
(FCC登録番号を入手)
↓
- ④ **日本国内での受験申込み**
(各地のVEチームが実施)
↓
- ⑤ **ひたすら受験勉強**
(Technician, General, Extra の3段階)
↓
- ⑥ **受験 ※弘前会場を誘致**
(2014年11月2日・上土手スクエア)
↓
- ⑦ **FCCライセンス入手**
(レンタル P O. BOX または知人から郵送)

【備考】

- ② レンタル P O. BOX は大半が有料。日本語によるものもあります。
<http://srac.rental-shack.com/>
- ③ FRNの取得方法。ご参考までに。登録は無料です。
<http://www.kh2j.net/fcc-exam/frn.htm>
- ④ 東北地方で受験したい方の予備知識として。受験料15ドル(約1,600円)。
http://www5.plala.or.jp/team_michinoku/
- ⑤ 和訳付き試験問題集。紙ベース。古風で日本的な受験勉強です。
<http://www.nakade.jp/uslicense.htm>
- ⑤ パソコンの画面で問題に挑戦したい方向け。和訳付きです。
<http://www8.atpages.jp/~skywalker/jh7bzs/>
- ⑥ ARRL/VEC みちのく VE チームは、青森県での定期開催を検討中です。
2014年秋、2度目の弘前市実施に向けて県内局の挑戦をお待ちしています。

以上